社会福祉法人栄和会　広報紙　第43号

ひだまり

新年の御挨拶

社会福祉法人　栄和会
ケアハウスやすらぎ施設長　中野　升

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は、社会福祉法人栄和会の運営に格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は全国各地で台風等の豪雨により甚大な被害を受ける地域がたくさんありました。年々、自然災害による被害は増えています。北海道でも胆振東部地震が発生し厚真町を中心に直接的な地震による被害に加え、日本では起きないとされていたブラックアウトが道内全域に起こったことでさらに被害が拡大いたしました。栄和会の各施設、事業所でも停電、停電による断水という事態になり、約2日間影響がありました。こういった状況の中でも利用者様、入所者様の方々は落ち着いて過ごしてくださり、またご家族の皆様にもご心配・ご協力していただき乗り切ることができました。

今もなお被害の大きい地域の皆様は、一生懸命前を向いて再建を目指して生活されていらっしゃるかと思います。過ぎ去ったことではなく、まだまだ終わらない現実の中で過ごされている方々のためにも、我々北海道民はこれからも忘れることなく、日々の生活に今回の地震や教訓を引き継いでいく必要があると感じております。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

さて、栄和会では、昨年、新たにロゴマークを設置いたしました。当法人のホームページに掲載しておりますが、このロゴマークは、栄和会（e-wakai）の「e」と「i」から構成されており、また、栄和会のキャッチコピーである**「人の和・地域の和・こころの和」**の「3つの和」と栄和会の事業所がある「厚別町山本」「厚別南5丁目」「清田区平岡」の3つの拠点をモチーフに、3枚の葉が人を囲むようなデザインとしております。

今後、このロゴマークをパンフレット等にも活用していきたいと考えております。ぜひ、ロゴマーク共々栄和会をよろしくお願い申し上げます。

平成31年は、新元号が施行され平成が終了し、消費税も増税され、日本にとっては、変化の年とも言えます。また栄和会としても新元号施行予定である5月には厚別南5丁目に新規で広域型の特別養護老人ホームあつべつ南5丁目開設を控えております。

平成31年がご利用者様、ご家族様、地域の皆様、関係機関の皆様にとりましてすこやかで良い年になりますことをお祈りしつつ、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も、何卒よろしくお願い申し上げます。

CONTENTS

1 新年の御挨拶
2 北海道胆振東部地震の対応とお礼
3 新規事業のご案内
4 利用者様満足度調査について、介護職員初任者研修、編集後記

社会福祉法人　栄和会　基本理念

私たち栄和会職員は
利用者、家族、地域社会との和を
大切にすることを信条とし、

1 その人らしい尊厳ある暮らしの実現を目指します
2 自立した生活ができるよう支援します
3 専門的な技術と知識を持ち、質の高いサービスを提供します
4 安心、安全、快適な施設・設備の充実に努めます

www.eiwakai.or.jp

利用者様満足度調査のご報告

サービス管理室
室長　笹山　くみ子

平成30年6月に本会にて無作為（ランダム）で抽出したご利用者様及びご家族様にサービスご利用に関する調査をお願い申し上げ、沢山のご回答をお寄せいただきました。心より御礼申し上げます。

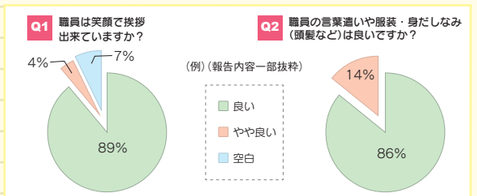
この度、調査の集計結果がまとまりましたので、左記のとおりご報告申し上げます。皆様方からお寄せいただいた貴重なご意見を、今後のサービス提供に活かしていくよう職員一同努力してまいる所存でございます。

今後ともお気付きの点やご意向等につきましては、お気軽にお申し出いただけますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

結果報告

1. 配布数等…◆配布数 1,225 通 ◆回収数 806 通 ◆回収率 66%
2. 報告方法…下記グラフにて施設・事業所内に掲示、ホームページ上で公開

※ご回答いただいた方々だけでなく、全てのご利用者様・ご家族様にご報告できるよう、上記方法にて公表する運びとなりました。



※施設・事業所の掲示場所につきましては、各施設・事業所へお問い合わせください。
※ホームページの URL は「http://www.eiwakai.or.jp/」となっております。なお、掲載場所は、「事業案内」の中「事業報告・決算」にございます。
※書面にて調査結果をご覧になりたい方は、連絡先までお問い合わせください。調査結果を郵送させていただきます。（連絡先：011-896-5010）

平成31年度 介護職員初任者研修（旧ヘルパー2級）

社会福祉法人 栄和会では、地域における介護人材の育成を図るため平成28年9月12日に初任者研修養成所を開設いたしました。

開催日時
一回目　6月の予定
二回目　12月の予定
お問い合わせください。

対象者
・原則全日程出席可能な方
（開催期間中、31回程度の通学となります）
・心身ともに健康な方

研修会場
札幌市厚別区厚別町山本750番地6
厚別栄和荘 会議室

受講料
お問い合わせください。

お問い合わせ先
社会福祉法人 栄和会
介護職員初任者研修養成所
電　話　011-896-5010
FAX 011-896-2566
〒004-0069
札幌市厚別区厚別町山本750番地6
受付（9時～17時）

編集後記

新年あけましておめでとうございます。ひだまり43号はいかがでしたでしょうか。今年は特別養護老人ホームあつべつ南5丁目が始動いたします。栄和会のシンボルマークもご覧になられたでしょうか。広報誌ひだまりでは、社会福祉法人栄和会に関するお知らせを皆様へお届けして行きます。栄和会のホームページから見る事が出来ます。今後とも変わらぬご愛顧のほどよろしくお願いいたします。皆様にとりまして本年が幸多き年でありますようお祈り申し上げます。

栄和会のご案内

ケアハウス やすらぎ（定員50名）
〒004-0069 札幌市厚別区厚別町山本750-6
●ケアハウス／特定施設入居者生活介護
●やすらぎデイサービスセンター
☎011-896-5014

デイサービスセンター あつべつ南5丁目（定員30名）
〒004-0022 札幌市厚別区厚別南5丁目1-10
☎011-375-0375

各事業所へのご連絡・お問い合わせは直通電話が便利です。

社会福祉法人 栄和会 法人本部
〒004-0069 札幌市厚別区厚別町山本750-6
☎011-896-5010

特別養護老人ホーム 厚別栄和荘（定員104名）
〒004-0069 札幌市厚別区厚別町山本750-6
●特別養護老人ホーム／短期入所生活介護
☎011-896-2565
●厚別栄和荘 デイサービスセンター
☎011-896-5014
●厚別栄和荘 居宅介護支援事業所
☎011-896-2538

介護老人保健施設 あつべつ（定員100名）
〒004-0069 札幌市厚別区厚別町山本750-6
●介護老人保健施設／短期入所療養介護
●通所リハビリテーション　●訪問リハビリテーション
☎011-896-5020

特別養護老人ホーム ひらおか梅花実（定員80名）
〒004-0873 札幌市清田区平岡3条3丁目1-8
●特別養護老人ホーム／短期入所生活介護
☎011-884-8886
●ひらおか梅花実 デイサービスセンター
☎011-884-8882
●ひらおか梅花実 居宅介護支援事業所
☎011-884-8805

■札幌市委託事業　厚別区第1地域包括支援センター・厚別区第2地域包括支援センター・介護予防センター厚別西東

北海道胆振東部地震の対応とお礼

平成30年9月6日未明に発生した北海道胆振東部地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

この地震により当法人が運営する施設も停電と断水に見舞われました。固定電話も不通となったことから、入居者様、ご利用者様はもちろんご家族様にも大変なご不便とご心配をお掛けしました。そのような状況の中、団体や個人の皆様から心温まるご支援をいただきました。

①社会福祉法人博栄会ケアハウスつかさ様（札幌市白石区）

ケアハウスやすらぎに救援物資としてお水を届けてくださいました。

②社会福祉法人ゆうゆう様（石狩郡当別町）

特別養護老人ホームひらおか梅花実に救援物資としてお水を届けてくださいました。

③パラマウントベッド株式会社様

褥瘡（床ずれ）予防マットを持って駆けつけてくださいました。

ご自身で寝返りが困難な方に床ずれ防止のため使用するマットですが、電動ポンプで送風する必要があります。停電によりポンプが停止しても空気が抜けにくいマットを用意してくださいました。

停電により信号機が消灯している道路事情のなか、ご支援いただきました。

ある入居者様のご家族様からは、給水袋の寄贈を受けました。

初めての経験であり職員も不安を抱えながらの対応の中で、救援物資だけではなく優しさや思いやりも一緒にいただきました。

この場をお借りしまして、改めて厚くお礼申し上げます。

本当にありがとうございました。

北海道胆振東部地震における各施設の対応について

平成30年9月6日に発生した「北海道胆振東部地震」により、各施設で停電となり、下記のとおり対応を行いました。

停電に伴い、各施設の固定電話が不通となってしまい、ご家族様や関連業者の方々には大変なご心配をおかけしましたが、震災に備え自家発電機の設置等、今まで以上に非常時の施設設備を整えていく予定ですので、今後ともよろしくお願いいたします。

◆災害対策本部・・・・・地震直後から順次職員が出勤し各拠点での対応を協議。
◆食 事 の 提 供・・・・・ポータブルガスコンロ等により、提供予定だった食事に係る食材の一部及び非常食を調理し提供。
◆ライフライン・・・・・施設内の貯水槽又は近隣の給水所から水を確保。ガス会社へ連絡し停電により停止していたガスを復旧。
◆情報共有方法・・・・・施設にて用意している携帯電話により必要事項を職員間で共有。また、災害時の状況を施設内に掲示し共有。

【復旧の状況】

施　設　名	ケガ・体調不良の状況	施設設備の状況
ケアハウスやすらぎ	なし	・地震発生後より停電及びそれに伴う断水の状況が続いていましたが、９月７日(金)午後９時 10 分頃に復旧しています。
特別養護老人ホーム厚別栄和荘	なし	・介護老人保健施設あつべつとの渡り廊下に一部欠損が確認されたため、通行禁止としていましたが、現在復旧しました。 ・地震発生後より停電及びそれに伴う断水の状況が続いていましたが、９月７日(金)午後９時 10 分頃に復旧しています。
介護老人保健施設あつべつ	なし	・特別養護老人ホーム厚別栄和荘との渡り廊下に一部欠損が確認されたため、通行禁止としていましたが、現在復旧しました。 ・地震発生後より停電及びそれに伴う断水の状況が続いていましたが、９月７日(金)午後９時 10 分頃に復旧しています。
特別養護老人ホームひらおか梅花実	なし	・職員玄関付近の地面に一部陥没があります。 ・地震発生後より停電及びそれに伴う断水の状況が続いていましたが、９月９日(日)午前９時 30 分頃に復旧しています。
デイサービスセンターあつべつ南５丁目	――	・台風 21 号の影響により地震発生前の９月５日（水）から停電が続いていましたが、９月７日(金)朝には復旧しています。9 月 10 日から通常通りサービス提供を開始しています。

開設に向けて

特別養護老人ホームあつべつ南5丁目

～いよいよ入居者募集開始～

新規事業について

社会福祉法人栄和会の新規事業（特別養護老人ホームあつべつ南５丁目：地上3階建て・入居定員80名）につきまして、2019年5月末の開設を目指し建設工事が着々と進んでおります。2018年12月現在の工事の進捗状況は、３階部分の柱と壁・屋上のコンクリート打ち、内部のアルミ窓の取り付け作業に取り掛かっております。9月に胆振東部地震もありましたが、全行程の約40％まで終わり順調に進んでおります。

入居受付に関しましては、１次受付が2018年12月3日から開始され、2019年2月28日までとなります（それ以降も随時受付を行います）。

特別養護老人ホームは「常時介護が必要とされ居宅で生活を継続することが困難な要介護者を対象とした施設」となっており、当施設も「札幌市指定介護老人福祉施設等入所指針」に基づき、入居の必要性が高いと認めらる方を優先的にご案内できるよう準備を進めております。

◆入居までの流れ

入居申込・・・・・・・・・・12月3日より入居受付開始、入居申込書を提出

状況調査・・・・・・・・・・入居希望者の状況や意向、ご家族状況等について訪問調査

一次判定・・・・・・・・・・入所指針等に則り入居ランクを決定

入居判定委員会の開催・・・一時判定、訪問調査の内容を基に総合的判断

結果通知・・・・・・・・・・入居必要性ランクまたは入居可否を通知

【お問い合わせ・お申し込み先】　－新規事業開設準備室－
担当：久慈（くじ）　　電話：０１１－８８６－１０３０
住所：札幌市厚別区厚別南５丁目１－１０（デイサービスセンターあつべつ南５丁目内）